

平成28年度

岩手大学における動物実験に関する情報

岩手大学

平成29年10月

1. 平成 28 年度の実験計画書の年間の承認数（※有効期間内実験含む）

	新規	継続	合計 (※有効期間内実験含む)
研究目的動物実験計画書	64	23	164
教育目的動物計画書	5	5	29
合計	69	28	192

2. 平成 28 年度の教育訓練の実績

(1) 実施日程等

講習会名	受講者数	実施日時	備考
第 1 回実験動物実施者等向け説明会	51	3 月 16 日	
第 2 回実験動物実施者等向け説明会	3	5 月 6 日	DVD による講習会
第 3 回実験動物実施者等向け説明会	3	5 月 12 日	DVD による講習会
第 4 回実験動物実施者等向け説明会	82	10 月 26 日	
第 5 回実験動物実施者等向け説明会	6	11 月 8 日	DVD による講習会
(各人による DVD での受講)	20		
合計	165		

※ DVD について→その年度の初めに行った講習会を撮影したもの。

(2) 講習会概要

- ・「岩手大学における動物実験に関する概説」（30 分程度）
- ・「岩手大学の動物実験従事者に対する教育訓練」（60 分程度）

3. 動物実験委員会の委員構成

- ・ 委員長（農学部教授、実験動物学、獣医師・実験動物医学専門医）：実験動物の専門家
- ・ 副委員長（農学部教授、獣医薬理学、獣医師）：動物実験等を行う研究者
- ・ 委員（人文社会科学部教授、経済理論）：その他の学識経験を有する者
- ・ 委員（教育学部 准教授、数学教育）：その他の学識経験を有する者
- ・ 委員（理工学部准教授、発生工学）：動物実験等を行う研究者
- ・ 委員（農学部准教授、獣医生理学、獣医師・実験動物医学専門医）：動物実験の専門家
- ・ 委員（教育学部教授、理科教育）：動物実験等を行う研究者
- ・ 保健管理センター長（医師）：その他の学識経験を有する者
- ・ 学術研究推進部長：その他の学識経験を有する者

4. 飼養保管施設の総数

飼養保管施設数	14室
実験室	28室

※平成29年10月10日現在

5. 平成28年度岩手大学実験動物飼養保管数

岩手大学動物実験等管理規則第32条に基づき、岩手大学における平成28年度の実験動物の飼養動物種および動物数を以下のとおりお知らせいたします。

動物種	動物数
ニワトリ	1,454
インコ	9
ラット	1,495
マウス	1,825
スナネズミ	13
イヌ	20
ネコ	29
ヤギ	9
ヒツジ	27
ウシ	204
ウサギ	9
モルモット	3
ブタ	2
ニワトリ胚	1,215
合計	6,314